

## ① 中国景気

「不動産投資とゼロコロナ政策への懸念が内需を下押しする。政策緩和の効果が出るまで 22年上期も減速が続く」

「北京冬季五輪に向けた新型コロナの抑え込みが消費回復のブレーキになる」

「不動産の販売・投資が想定より深刻。ゼロコロナ政策も秋の中国共産党大会まで続く」

「22年も不動産の販売と建設は弱い。地方財政に加え、鉄鋼やセメントなど関連産業、個人消費にも影響が出る」

関連産業を含め不動産が中国のGDPの24%を占める

「不動産の下振れリスクは依然大きい」

「都市封鎖が消費活動を圧迫し、工場閉鎖が成長を阻害する」

## ② 米国 2年国債利回り

0.75%を突破してきました。

21年の世界の債券パフォーマンスは22年ぶりの低水準になる見通し。

債券運用の代表的ベンチマークであるブルームバーグの世界総合債券指数はマイナス4.8%と、99年(マイナス5.2%)以来の低水準。

99年は過去最低のパフォーマンスを記録した年で、21年は過去2番目の低水準になりそう。



### ③ ビットコイン

6%近い急落。



### ④ ソフトバンクG & ユニクロ

SBG とユニクロは下落トレンドが続いています。





⑤ Hong Kong

香港からもマネーは逃げ続けています。

